

工業技術研究發表會に關する會告

今般工業技術廳から首題に關し次のやうな照會がありました。申込要領を御覽の上至急御申込み下さい。

(主旨) 現下我國産業が工業技術に期待する所大なるものがあり、一般國民の心からなる理解と洞察力を必要とする。その爲め工業技術振興國民運動を展開することとなつた(貴會の協力をお願いする)。そこでその一行事として左記募集要領により民間技術者の「生産に役立つ工業技術の試験研究成果」の發表を募り現在日本に於ける工業技術のあり方と問題の所在を明かにしたい。(中略)

なおこれと平行して夫々斯界の權威者から外國技術文献資料等による海外工業技術の紹介が行われる。

(要領) 1. 日時 東京地區、24-10-16~24-10-19 (四日間) 會場東京大學
近畿地區、24-10-21~24-10-22 (二日間) 會場京都大學 (豫定)

(1) 項目選定の基準。學術基礎研究を終つてその結果を工業に應用するための應用研究又は生産工程における工業技術の改善改良の研究であつて左の各項に該當のもの、(イ) 生産能率の増強、品質の向上及資源の活用等工業技術水準の向上に直ちに利用し得る成果を期待しうる研究であること、(ロ) 新規産業の創出等極めて國家的に重要な研究であること、(ハ) 産業界より強い要望のある研究であること。

(2) 講演會並に外國技術の紹介は左の三部門別に行う。

第 1. (機械・金屬・電氣) 部門、第 2. (化學) 部門、第 3. (地質・鑛山) 部門

(3) 申込期日 24-9-15. (4) 講演資格 工業技術廳試験研究所々員・官廳並に學協會・技術團體の推薦した民間技術者・學校職員

(5) 講演の採否は工業技術廳が之に當る。(6) 講演梗概約 500 字以内として申込の際必ず添附のこと。(7) 講演時間は 1 テーマ當り 1 時間前後。(8) 講演申込書の型式は別表の通りとする。(9) 申込先 東京都千代田區三年町 1 ノ 1 工業技術廳調査課。

別 表

姓 名			
勤 務 先			
住 所			
講 演 題 目			
希 望 地	希 望 部 門		
推薦者氏名印			
講 演 時 間			

1. 紙質は自由

1. 大きさは葉書大

(整理の都合上嚴守のこと)

平爐・加熱爐の熱管理に ブラウン型 重油流量計 微壓記録計 を

山 武 工 業 株 式 會 社

本 社 東京都中央区日本橋室町三ノ三 富士銀行室町支店三階
電話 日本橋 (24) 2321-9

名古屋支店 名古屋市西區替地町五八 日本自動車支店二階
電話 西局 (53) 2378-0886

小倉出張所 小倉市室町一三〇 電話 (5) 969

山武商會 大阪市東區今橋四丁目 朝日信託ビル
大阪支店 電話 大阪福島 1608-2604

工場: 蒲田・大森・堤方